

新着図書情報

泗水図書館

老年の良識

中野孝次 著



「人間は何かを捨てないと新しいものを拾うことはできない」とは女優・高峰秀子さんの言葉。著者はそこから、従来の価値観を引きずってはいない老年の自由を楽しみず、物を捨てるように、心の中の余計なものを捨てる必要があると説く。人と人生に対する深い洞察と愛が紡ぐ知恵の贈りものというべきエッセイ。

ぬばたま

あさのあつこ 著

「山は人魂が還るところ・・・」不祥事の責任を負わされて妻にも愛想を尽かされた男。幼い頃の約束を果たしに向かう人妻。無念や悔恨を抱いて故郷の山へと足を向ける人々。そこで恐ろしい体験や新しい事実と遭遇する。恐ろしくも哀しい4編の物語。

日月めぐる

諸田玲子 著

江戸末期 駿河の小藩、小島（おじま）藩。口約束を信じ、一目惚れの男を待ち続け婚期を逃した女を待ち受けていた運命とは。岐路に立ち人生の渦に巻き込まれたそれぞれの男女・・・。その行方を時代小説の名手が描き出す珠玉の7編。

異能の画家 伊藤若冲

狩野博幸・森村泰昌 著



京都の裕福な青物商「樹源」の家督をいやいや継いだ若冲。商才は無かったが、恐るべき画才があった！見尽くせば、その生きものもつ「神気」が見えてくると、鶏を庭に放って何年も観察し、描き続けた男。それらの絵画は現代でも刺激的で新しい。異彩を放った画家の人生と作品を徹底紹介。

婚約のあとで

阿川佐和子 著

婚約したがモヤモヤを抱えて結婚に踏み切れない29歳の村松波。父の親友と許されない恋に走る妹の碧。「この人で本当にいいの？」迷いながら自分の生きる道を模索する7人の女性たちを描く本格恋愛小説。

岩倉具視 - 言葉の皮を剥ぎながら -

永井路子 著

ささやかれた岩倉による孝明天皇毒殺説の真相とは・・・。下級公家であった男が権力の中枢にのし上がるまでの軌跡を卓越した分析と溢れる好奇心とともに真摯な姿勢で史料と対峙してきた著者。永井文学の集大成とも言うべき新たな岩倉像を立ち上げた評伝。

地域医療を守れ「わかしおネットワーク」からの提案

秋山美紀・平井愛山 著

地域から医者が消える、病院が閉鎖される。医療を取り巻く様々な要素が大きく変貌し、今、地域医療が崩壊を始めた。直面している危機的状況に対して、医療の担い手、行政、住民が考え行動するべきことは何なのか。問題解決の一助になることを願う著者のメッセージが込められた一冊。

恋する天才科学者

内田麻理香 著



「いい男」の定義ってなに？その判断基準は人によってさまざま。この本に取り上げられている16人の男性科学者達の「いい男ぶり」はどうだろう。大きな業績を挙げた天才科学者達の人間的な側面やダメ要素を垣間みせるエピソード。「すごい人ほど、ヘン」という公式が見えてくる楽しい一冊。

病気になるない生き方3 若返り編

新谷弘実 著

どんなに体に良いことをしても、心が老け込んでいたのでは、体の内側から輝く様な「若々しさ」は得られない。外科手術も医薬品も美容器具もいっさい必要ない、誰もが今すぐ実行できる若返り法。体と心の両方に働きかけるといふ特徴をもって著者がお勧めする若返りの秘訣を紹介する一冊。

お父さんのおしゃれ事典

成美堂出版編集部 著

おしゃれな服装はひとつの自己表現。年齢を重ねた今こそ挑戦してみたいオフスタイルのコーディネート。プライベートな時を過ごすことが多くなった年代が、いかにカジュアルな服装を楽しむ自信を持って着こなすかのノウハウが、豊富な具体例で解説された本。

里の春、山の春

新美南吉 作 / 石倉欣二 絵

山奥に住む鹿の坊やは、生まれて初めてめぐってきた春がどんなものか知らず、親鹿に「春ってどんなもの？」とたずねます。里におりてきた小鹿の小さな角に桜の枝を結んで山へかえしてくれたおじいさん、桜の花のかんざしで春というものを小鹿に教える親鹿。読むたびに安心を覚える優しくて穏やかな絵本。

かわべのトンイとスニ

キム・ジェホン 作



市場に出かけたお母さんの帰りを待つ、幼い兄弟。近くの河原で自然と対話しながら、気を紛らわせ、想いを巡らせ、夕暮れを迎えます。川辺の景色の中に動物や人の繊細な隠し絵を探し楽しむこともある自然賛歌の絵本。2004年スイス・エスパス・アンファン賞受賞作品。

カスピアン王子のつづえ

C.S. ルイス 原作 / マッシュー・S. アームストロング 絵
衣装ダンスを通りぬけてナルニアへ行き、ライオンのアスランと共に、白い魔女にたちむかった4人の兄弟は、元の世界に戻っていました。そして今度は、王位をかけて戦おうとしているある王子に呼び戻されて・・・。ドキドキしながら、新しい冒険の旅を楽しんでください。「ナルニア国ものがたり」第2巻のダイジェスト絵本。

チュウガクセイのキモチ

あさのあつこ 著

大人になってもチュウガクセイのキモチを忘れたくない。「バッテリー」で幅広い読者層の支持を得た著者が、悩み多き十代の心に、勇気と元気をくれる一冊。新潟県中越地震で被災した山古志の中学生との往復書簡、俳優・神木隆之介君との対談、男女6人の中学3年生との座談会を収録。

宇宙への秘密の鍵

ルーシー & スティーヴン・ホーキング 著

逃げ出したペットのブタを追いかけ、隣の空家に入ったジョージ。長い間、だれも住んでいなかったはずの家には、変なお嬢が住んでいた！宇宙物理学者として有名なホーキング博士とその娘が、世界中の子どもたちに贈るスペースアドベンチャー。

中央公民館図書室

文士のたたくまい 私の文藝手帖

豊田健次 著



「文学界」「オール讀物」の編集長を務め、名物編集者として有名な著者による文壇について語ったエッセイ集。司馬遼太郎や佐藤愛子、田辺聖子などの作家の裏側を知ることができ、平岩弓枝や岡岡章太郎のロングインタビューや山口瞳との対談も収録した一冊。

やがて目覚めない朝が来る

大島真寿美 著

父方の祖母は有名な舞台女優だったが、未婚のままに私の父を産み、引退。両親の離婚を機に、小学4年生の私と母は、その祖母の住む洋館で暮らすことになった。祖母や母、祖母を取り巻く人々に温かく見守られて成長した私は、誰もが逃れることの出来ない「目覚めない朝」が来ることを知る。

ときそば

川端誠 作



そば屋をやたらとおだて、声に出して小銭を数えながら会計をしている客がいた。通りかかった男は、何かがおかしいと見物していると、その客がいかさましていることに気付いた。そこで、自分も同じようにしてみようと次の日そば屋に行くが・・・。名作落語の絵本化。

女がひとり頼杖について

茨木のり子 著

十万冊のベストセラーとなった詩集『倚りかからず』や代表作『自分の感受性くらい』などで、人々の心を強く揺さぶる詩作をした詩人・茨木のり子。「倚りかからず」や長詩『りゅうりょんれんの物語』を中心に編集された、『おんなことば』の対となる詞華集。

あのころ、先生がいた。

伊藤比呂美 著

古典文学の読みかた、日本語のリズム、生き方。小学校から高校まで様々なことを数多くの先生たちから習ってきた。好きだった先生もいれば、顔も思い出せない印象の薄い先生や当時はずっとうしかった先生などもいる。小学生や中学生のための「先生」にまつわるエッセイ集。

この本を、泗水図書館の郷土コーナーで偶然見つけました。1995年作成ながら、今まで気にも留めませんでした。市町村合併がなされたことにより、誘われるように借りてしまいました。この本は、650年ほど昔、日本が二分された南北朝の混乱の時代、現在の菊池市を拠点に、最後まで後醍醐天皇（南朝）に味方して勇猛果敢に戦い、文武両道・産業発展を基礎とした治世を行った菊池一族の興亡を描いた本として推奨いたします。

現存する菊池氏ゆかりの文化財はもとより、移り行く季節の中に、草木の一本一本から、往時の菊池氏のロマンを感じるガイドにもなることでしょう。多くの人に読んでほしい本として推奨いたします。

私の推薦



もとやまゆきひろ
● 推薦者 本山幸博さん (㊦ 弘入)

目より情報

飛び出すカード作り

5月18日(日)午後2時からのお楽しみ会は、「飛び出すカード作り」です。色画用紙を使った立体カードを作ります。参加希望の方は泗水図書館カウンターで申し込んでください。(定員20人)(泗水図書館)

「古典を楽しむ会」会員募集

毎月第3土曜日午後2時から、中山隆一先生を講師に、「徒然草」の世界を楽しく学んでいます。あなたも生涯学習に古典を学んでみませんか？現在平成20年度会員募集中です。申し込みは泗水図書館まで。(泗水図書館)

本を寄贈いただきました

菊池市隈府の岩下尚史さんより、自著である「名妓の資格」・「芸者論」の2冊が寄贈されました。「芸者論」は、第20回和辻哲郎文化賞の受賞作品です。菊池市中央公民館図書室に所蔵していますので、詳しくはおたずねください。(中央公民館図書室)

● 童話作家・浜田広介生まれる

浜田広介は、1893(明治26)年5月25日、山形県に生まれました。中学生のころアンデルセンの童話を好み、高校を退学して文学書を読む日々を耽ります。人間の善意や愛情をテーマに、小学校低学年生から読めるように工夫された文章で、「泣いた赤おに」など数多くの作品を残し、「ひろすけ童話」と呼ばれ、今なおその作品は広く親しまれています。紙芝居や絵本などを所蔵しています。この機会に読んでみませんか？(中央公民館図書室)

問い合わせ先
中央公民館図書室 ☎ (25) 1672
七城公民館図書室 ☎ (25) 1580
旭志公民館図書室 ☎ (37) 3111 内線 303
泗水図書館 ☎ (38) 6866

5月の予定

	中央公民館図書室	七城公民館図書室	旭志公民館図書室	泗水図書館
1 木				
2 金				
3 土	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
4 日	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
5 月	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
6 火	閉室日	閉室日	閉室日	
7 水				
8 木				
9 金				
10 土	きくちおはなしのもりおはなしかい10:30~		閉室日	しすいっ子童話会のおはなしかい11:00~
11 日	閉室日	閉室日	閉室日	
12 月				休館日
13 火				
14 水				
15 木	閉室日			
16 金				
17 土			閉室日	古典を楽しむ会14:00~
18 日	閉室日	閉室日	閉室日	お楽しみ会14:00~
19 月				休館日
20 火				
21 水				
22 木				
23 金				おはなしの部屋11:00~
24 土	きくちおはなしのもりおはなしかい10:30~		閉室日	しすいっ子童話会のおはなしかい11:00~
25 日	閉室日	閉室日	閉室日	
26 月				休館日
27 火				
28 水				
29 木				
30 金				
31 土			閉室日	休館日
1 日	閉室日	閉室日	閉室日	
2 月				休館日